

絵本deタウンミーティングin奈良

開催にあたって・・・

電子メディアの普及やコロナ禍の影響で、子どもだけでなく大人も家庭にいる時間が多くなり、人と人とのつながりや人と地域とのつながりが希薄になっています。このような中で、絵本を通して人がつながることは、肌のぬくもりを感じる身近で有効な人間関係として注目されています。本ミーティングでは、県内外の絵本を通じたまちづくりの実践を共有し、課題や今後の方策について参加者も加えて議論することにより、今後の絵本を通じたまちづくりの姿を模索していくことを目的としています。

絵本図書館ネットワーク 代表 中島 進

令和6年

期日
会場

11月23日(土・祝) 13:00~16:20 奈良県コンベンションセンター-201
 (OPEN12:30) 〒630-8013 奈良市三条大路1丁目691-1 ☎0742-32-2290

募集
人数

定員100名(来場60名、オンライン40名) 参加費無料
 対象 高校生以上(子ども同伴可) 事前申込必要(空きがあれば当日受付有)

申込
方法

ホームページの申込フォーム入力 <https://ehon-lib.net>
 *下のQRコードをご利用ください
 *延期・中止の場合は申込時に登録したメールアドレスに連絡いたします



【講師プロフィール】
 くすのき しげのり (児童文学作家)
 1961年生まれ、徳島県鳴門市在住。絵本『おこだで
 ませんように』、『メガネをかけたら』(ともに小学館)が青少年読書感想文全国コンクール課題図書となる。
 『おこだでませんように』は第2回JBBY賞受賞。教科書掲載作品『メロディ』(ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス)『ええところ』(Gakken)『ダメ!』(佼成出版社)『ええことするのはいえもんや!』(えほんの社)『しょうじき50円ぶん』(あかつき教育図書)などをはじめ、『Life』(瑞雲舎)『いちねんせい』の1年間シリーズ(講談社)など200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

プログラム

①開会行事	13:00~13:05
②パネルディスカッション	13:10~14:30
テーマ：絵本を介した地域のつながりづくり コーディネーター：帝塚山大学嘱託職員/前奈良市立中央図書館長 大橋 美子さん パネリスト：京田辺市山城書店 店主 森武 紀明さん 奈良市チェルビアット絵本店 店主 四方 実さん 奈良市立中央図書館 村田 直史さん 啓林堂書店郡山店 児童書担当 加川 洋子さん	
③基調講演	14:45~16:15
講師：くすのき しげのりさん(児童文学作家) 演題：一人ひとりが みんなたいせつ ～作品に託す願い～	
④閉会行事	16:15~16:20



【来場】

【オンライン】

主催：絵本図書館ネットワーク
 後援：奈良県教育委員会 奈良市教育委員会

公益社団法人日本図書館協会 公益社団法人全国学校図書館協議会 公益社団法人読書推進運動協議会 一般社団法人日本子どもの本研究会

◆子どもゆめ基金への報告のため、参加者の様子を写真撮影することをご了承ください
 ◆お申込いただいた方でも、当日37℃以上の発熱および風邪症状のある方は、参加をご遠慮ください

問合せ

絵本図書館ネットワーク事務局 E-mail: info@ehon-lib.net
 〒849-2303 佐賀県武雄市山内町三間坂甲13188番地40 ☎050-3557-9601

